

みんなで町を花と緑でいっぱいに

萱森朝夫

わが小須戸町の花木生産地としての伸展ぶりは年を追つて増大しつつあります。さきに花木生産団地の検定、花木センターの完成、更に本年は園芸教育センタの開設が予定されるなど、名実ともその態勢整備がなされておりますことは、町発展のため喜びにたえません。

対外的にも「花と緑の小須戸町」のキャッチフレーズで本格的な宣伝がなされ、全国各地から視察来町者も相当数に上つております。

これに呼応して、生産者以外の一般町民の間からも園芸熱が燃え上り、

一昨年「小須戸町園芸クラブ」が誕生して、会員数も一五〇名を数えるま

なされ、全国各地から花づくりや盆栽の競争が開催されています。

これまで長寿大学内にもクラブ活動としての園芸部があつて、花づくりや盆

栽の培養についての技術的な学習をかね、老後の生活にうるおいと、生きがいを見いだしております。

こうした実状に更に大きな前進を目指して、私たちは「町を花と緑でいっぱいにする運動」を提唱したい 것입니다。

四季折々の花が各自の庭に、街に、職場に、遊園地に、学校に、銀行に、

たちは「町を花と緑でい

ます。

美しい町ができるあと

思います。

お呼びかけました各種

駅に、各官庁に咲き匂う文字どおりの花と緑の町にすることができたら、なんと素晴らしいことです。町民の心も自然と和んで、本当の平和なあたかい、愛情あふれる町ができます。

美しい環境から……

町民の皆さんも、どうぞこの運動にご理解をいただいて、すこやかに成長するよう積極的な支援とご協力をお願ひいたします。

住みよい町づくりは先ず美しい環境から……

関係諸団体の皆さんと一緒にして設立総会を開き、先づつくり実践活動に入ることを申し合いました。

本月中に「小須戸町花と緑を育てる会」(仮称)

と緑を育てる会

となり、この運動を進めたいと思います。

住みよい町づくりは先づつくり実践活動に入ることを申し合いました。

本月中に「小須戸町花と緑を育てる会」(仮称)